市民研究員 平成29年度の歩み

1 市民研究員受入事業

公益財団法人福岡アジア都市研究所は、産学官の協力と連携のもとに、都市政策を研究し、福岡市の将来の都市戦略を考える研究機関として、福岡市により昭和63年に福岡都市科学研究所として設立され、その後平成16年度にアジア太平洋センターとの統合を経て名称変更、アジアの視点をも取り込んだ都市政策を提言する研究所となっています。

当研究所では、市民の方々に自主的な立場での研究を通して、まちづくりへの認識を深めていただき、また、交流の輪を広げることにより、まちづくりのリーダーとなっていただくことを目的として、平成12年度より毎年、市民研究員受入事業を実施しています。

対象者は、福岡市またはその近郊にお住まいの方もしくは福岡市内に通勤・通学している満18歳以上の方で、月2回程度の定例研究会に参加できる方です。毎年5月に募集を行い、5~6名程度の方々に、身近なまちづくりについて研究いただいています。

開始から18年目となった平成29年度は、応募者14名のうち、書類選考・面接を経て、5名の方に市民研究員を委嘱し、『住んで、来て、楽しい福岡の街づくり』について熱心に研究していただきました。

2 活動実績

平成29年

5月8日 平成29年度市民研究員募集開始

6月19日~22日 面接選考

7月11日 委嘱状交付式並びに第1回定例研究会

- · 委嘱状交付 · 研究員自己紹介 · 趣旨説明
- ・テーマ説明(各研究員より) ・事業概要説明

7月25日 第2回定例研究会

- ・都市政策資料室の説明
- ・市民研究員意見交換 ・研究テーマに関するグループ討議
- [講義]福岡市の経済社会の基礎知識(岡田特別研究員)

8月8日 第3回定例研究会

・市職員レクチャー

「福岡市の都市政策」

福岡市総務企画局企画調整部 企画係長 阿南 公彦 氏「福岡市のスタートアップについて」

(公財)福岡アジア都市研究所 調整係長 中島 賢一 氏

8月22日 第4回定例研究会

・(公財)福岡アジア都市研究所山田研究員レクチャー

「第3極」の都市、福岡のグローバルネットワーク

9月5日 第5回定例研究会

・市職員レクチャー

「これからの交通政策」

福岡市住宅都市局 都市計画部 交通計画課 政策係長 徳永 博之 氏 大田 夏海 氏

・研究テーマに関するグループ討議

9月19日 第6回定例研究会

・市職員レクチャー

「まちづくりってどうすると?」

福岡市住宅都市局 地域まちづくり推進部 地域計画課 後藤 淳 氏

・「研究作業計画書」に関するグループ討議

10月10日 第7回定例研究会

- ・論文構成についてのグループ討議
- ・11月の中間報告会報告会について

10月24日 第8回定例研究会

- ・中間報告会報告内容の検討
- ・各研究員より発表
- 質疑応答

11月7日 中間報告会 (URC 会議室にて)

11月21日 第9回定例研究会

- ・中間報告会の反省
- 懇親会

12月5日 第10回定例研究会

・視察「福岡の街の楽しさ」を探る 福岡アジア美術館、キャナルシティ博多 福岡市役所西側ふれあい広場、博多駅

12月19日 第11回定例研究会

- ・12/5視察の感想
- ・論文骨子の発表および検討

平成30年

1月9日 第12回定例研究会

・研究論文骨子の検討

1月23日 第13回定例研究会

・研究論文の進捗状況

・論文作成に関する質疑応答

2月6日 第14回定例研究会

・研究論文の進捗状況

・論文作成に関する質疑応答

研究論文作成にあたっての「様式」「参考文献の明示」等について

2月20日 第15回定例研究会

・研究成果発表会リハーサル (前半)

3月6日 第16回定例研究会

・研究成果発表会リハーサル(後半)

3月11日 研究成果発表会 (アクロス福岡 606 会議室)

• 研究発表、意見交換

3月27日 福岡市への報告及び提言、修了式

◆平成29年7月11日 委嘱状交付



◆平成29年7月11日 全員で記念撮影



◆平成29年7月25日 第2回定例会(URC岡田特別研究員レクチャー)



◆平成29年8月22日 第4回定例会 (URC山田研究員レクチャー)



◆平成28年11月10日 中間報告会(URC会議室に於いて)





◆平成29年12月5日 視察「福岡の街の楽しさを探る」(ふれあい広場、博多駅)





◆平成30年3月11日 研究成果発表会(アクロス福岡606会議室に於いて)





◆平成30年3月27日 福岡市への報告・提言(福岡市庁舎に於いて)





◆平成30年3月27日 市民研究員修了式(URC会議室に於いて)



